

=====  
第 89 回クリエイティブサロンのご案内  
=====

主催：学術研究団体 日本創造学会

開催日：2025 年 6 月 8 日（日）

時間帯：13:30-15:30（予定）

開催方法：オンライン（Zoom）

参加費：無料

## 日本創造学会アワード受賞者講演会

### 【スケジュール】

13:30-13:35 開場 ご挨拶 安松理事

13:35-14:10 論文賞講演 1 高瀬和也氏（発表 30 分、質疑 5 分）

14:10-14:35 発表賞講演 1 古川洋章氏（発表 20 分、質疑 5 分）

14:35-15:00 発表学生賞講演 2 熊谷彩乃氏（発表 20 分、質疑 5 分）

15:00-15:25 デジポス賞講演 1 石井力重氏（発表 20 分、質疑 5 分）

15:25-15:30 終わりのご挨拶 豊田理事長

### ◆論文誌 Vol.27 論文賞講演 1



高瀬和也氏

鹿児島大学大学院教育学研究科 助教

『小学生向け課題設定支援ツールの開発と評価 「図書室の改善」を題材としたデザイン思考の共感・問題定義プロセスによる学習』

### 【研究概要】

この度は、学会誌 Vol.27 論文賞を賜り、誠にありがとうございます。大変光栄に存じます。査読者・編集委員会の先生方に厚く御礼申し上げます。

本研究は、デザイン思考における「共感(Empathize)」「問題定義(Define)」のプロセスを、身近な学習対象から問いをつくるという小学校での授業に応用し、その教育効果を課題設定に対する児童の意識や児童の生成する問いの質といった観点から検証するものであります。

本研究に至った着想としては、「よい課題が設定されない限り、よい解決策は生まれない」という立場から、解決の過程ではなく課題設定の過程に創造性を発揮させたい、というものです。

残された課題として、学習対象ごとにどのような他者を想起させることがよりよい課題設定に必要であるかを

追究しながら、今後も学校教育における創造的な問題解決学習の展開に寄与して参りたく存じます。

#### ◆研究会発表賞講演 1



古川洋章氏

北九州市立大学准教授

「異なるペルソナを持つマルチ LLM を用いた合議制アイデア評価システムの提案」

##### 【研究概要】

この度、日本創造学会第 46 回研究会において発表賞を拝受いたしましたことを、大変光栄に存じます。本研究では、生成 AI の一種である大規模言語モデル (LLM) の出力結果に関する正確性の問題に対処する新たな手法を提案いたしました。この手法は、複数の LLM に個別の人物像を設定し、相互に議論させることで正確性を向上させることを目的としています。

さらに、この手法をアイデア評価へ応用することを目指し、アイデア評価システムの研究開発構想についても発表いたしました。研究会では、提案システムのプロトタイプを実装し、その一連の動作を実演するとともに、活発な議論および貴重なフィードバックをいただきました。

今後は、これらのご意見を踏まえて提案手法およびシステムを一層洗練させ、研究の有用性を明確化するとともに、LLM の創造性分野における応用可能性を広げることに貢献してまいりたいと考えております。

#### ◆研究会発表学生発表賞講演 2



熊谷彩乃氏

法政大学専門職大学院

「別領域との組合せを促す新たなアイデア発想モデルの構築」

##### 【研究概要】

この度は、日本創造学会第 46 回研究会において学生賞をいただき、大変光栄に思います。当方の研究にご関心を寄せていただき、有益なご意見をくださった方々に心より感謝申し上げます。お陰様で、法政大学 専門職大学院イノベーション・マネジメント学科の修士論文においても、優秀賞を受賞することができました。本研究では、企業の新規事業創出や問題解決を支援するためのアイデア発想手法「AY モデル」を提案しました。「AY モデル」は、異なる分野の要素を組み合わせることで新しいアイデアを生み出すことを目的とし、大喜利形式の間

いを活用して発想の枠を広げる点が特徴です。急速に変化する現代社会において、柔軟な発想力が求められる中、このモデルが企業や個人の創造的思考をサポートする一助となることを願っています。今後ともご指導、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

#### ◆デジタルポスター発表賞講演 1



石井力重氏

「Imagine Card 変な動きで想像力を刺激する！20の指示カード」

#### 【研究概要】

このたびは荣誉ある賞をいただき、誠にありがとうございます。受賞対象となった「イマジンカード」は、遊び心のある動作やユニークな発想を促す指示が書かれたカードセットです。身体的な動きを通じて参加者の想像力を刺激し、コミュニケーションを豊かにするアイスブレイクツールとして開発しました。

開発過程では多数のワークショップを実施し、「自然に笑顔が出た」「短時間で場の雰囲気や和らいだ」「想像力が促進された」「アイデアが出しやすくなった」などの嬉しい声を多くいただきました。この受賞を励みに、今後も楽しさと創造性を融合したツール作りに取り組み、多様な人々の創造的交流を支援してまいります。引き続きご指導、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

#### 参加申込方法 1

このメールへの返信 ([jcs-info@japancreativity.jp](mailto:jcs-info@japancreativity.jp)) でお申し込み下さい。

その際、[ ] 内についてお知らせ下さい。

[氏名/所属/会員 or 非会員/URL 送付先メールアドレス]

メールで参加 URL (Zoom 招待状) をお送り致します。

#### 参加申込方法 2

イベントポータルサイト Peatix より参加申し込みができます。

<https://89th-cresalo.peatix.com>